

HAPPY

龍

YEAR! @ みんなぽく

このマップをたよりに、リゅうをさがしてみよう!



おにゅうりゅうこく
竿に龍の彫刻がなされ
ることもあります。
かわやうみほの
川や湖の守り神とされ
ています。



したきよーくみると
ドラゴンがいるよ!

西アジア コプト教徒用 聖画 (聖ゲオルギウス) / H0168692

聖ゲオルギウスとは、4世紀のキリスト教の聖人です。毒を吐く竜を退治したという逸話で知られています。アラビア語ではマール・ジルジスなどと呼ばれ、雨を降らせて豊かな実りをもたらす聖人として、あがめられています。

(菅瀬晶子 / 超域フィールド科学研究部)

アメリカ 木彫 (ドラゴン) / メキシコ H0268519

メキシコ南部オアハカ州の農村地帯でつくられたドラゴン (竜) の木彫。この形のドラゴンはメキシコに固有のものではありませんが、この地方では空想的な動物をカラフルな色で表現する木彫制作が盛んです。

(鈴木紀 / 学術資源研究開発センター)

カラフルなドラゴンは
にんぎものです!

あきなだし。

まんなかきよーくみると...



日本の文化 山車 (太鼓台) / H0030480

巨大な太鼓台の上部には、雨を降らし豊作をもたらすとされる2匹の龍が立体的に刺繍されています。秋祭りの時には、金色の幕の中に人が入って太鼓を叩き (下から覗くと太鼓が見えるよ)、大勢の人が棒を担いで持ち上げ「ソーリヤ、ソーリヤ」と地域を練り歩きます。

この太鼓台には何匹の龍がいるかな? 数えてみよう。

(鈴木昂太 / 人類文明誌研究部)

? インフォメーション

観覧券売場

休憩所

トイレ

多目的トイレ

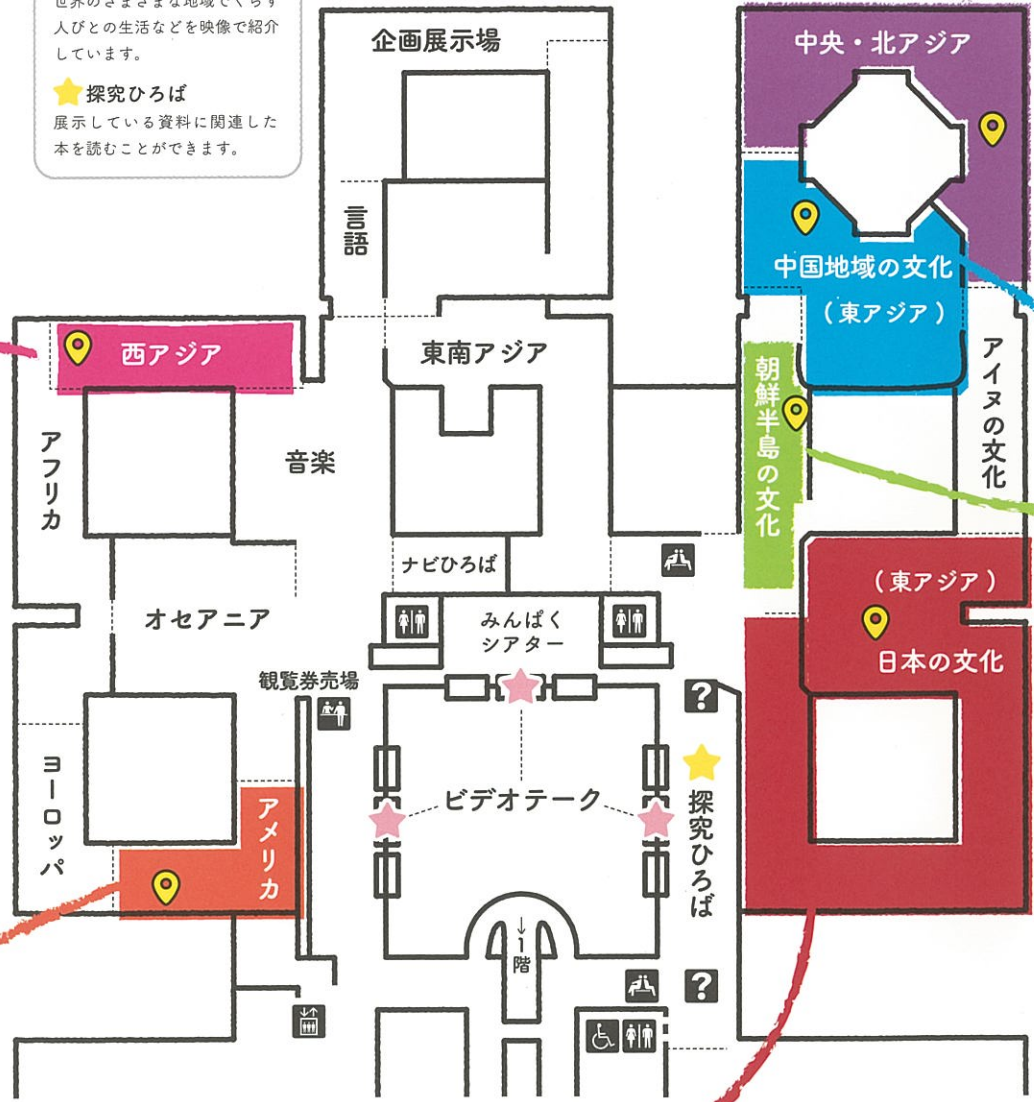
エレベーター

★ビデオテーク

世界のさまざまな地域でくらす人びとの生活などを映像で紹介しています。

★探究ひろば

展示している資料に関連した本を読むことができます。



中央・北アジア 弦楽器 (馬頭琴) / モンゴル H0187327

馬頭琴は、モンゴルの遊牧文化ならではの伝統楽器です。モンゴル語では、モリン・ホール (馬の楽器) といいます。その名の通り、竿の頭に馬がついており、2本の弦と弓は、馬の尻尾の毛でできています。日本では絵本「スーホの白い馬」で知られていますが、モンゴル国では空飛ぶ馬のお話「フー・ナムジル」のほうが有名です。

(島村一平 / 学術資源研究開発センター)

わたしは
うえのほうにいるよ!



中国地域の文化 竜舞用 竜 (金龍) / 中国 H0229953

竜は想像上の動物です。万物の王とされ、また、吉祥の象徴として中国の人にはなじみ深いです。竜舞は年中行事の中でもっとも広くおこなわれる芸能であり、結婚式、誕生日祝い、新築祝いのときにもおこなう幸福祈願の踊りでもあります。

(韓敏 / 超域フィールド科学研究部)

りゅう へんげんごい しんびき つか
龍は変幻自在で、神秘的なわざも使うた
め、神聖な存在でした。昔、龍のデザイ
ンをつけていたのは王さまだけでした

朝鮮半島の文化 折衷様式の花婿衣装 (男性用) / 韓国 H0274959~H0274961

この折衷衣装は、結婚式でお色直しをする費用を節約するため、20年ほど前に普及しはじめました。近年では、こどもの満一歳の誕生日祝い、父親が着る衣装として定着しつつあります。こどもも含めて家族単位でおそろいのものをレンタルすることも多いです。※折衷様式とは、韓国とヨーロッパのデザインが合わさったかたちのことをさします。

(太田心平 / 超域フィールド科学研究部)

りゅうのまんなかき
みてみよう!

